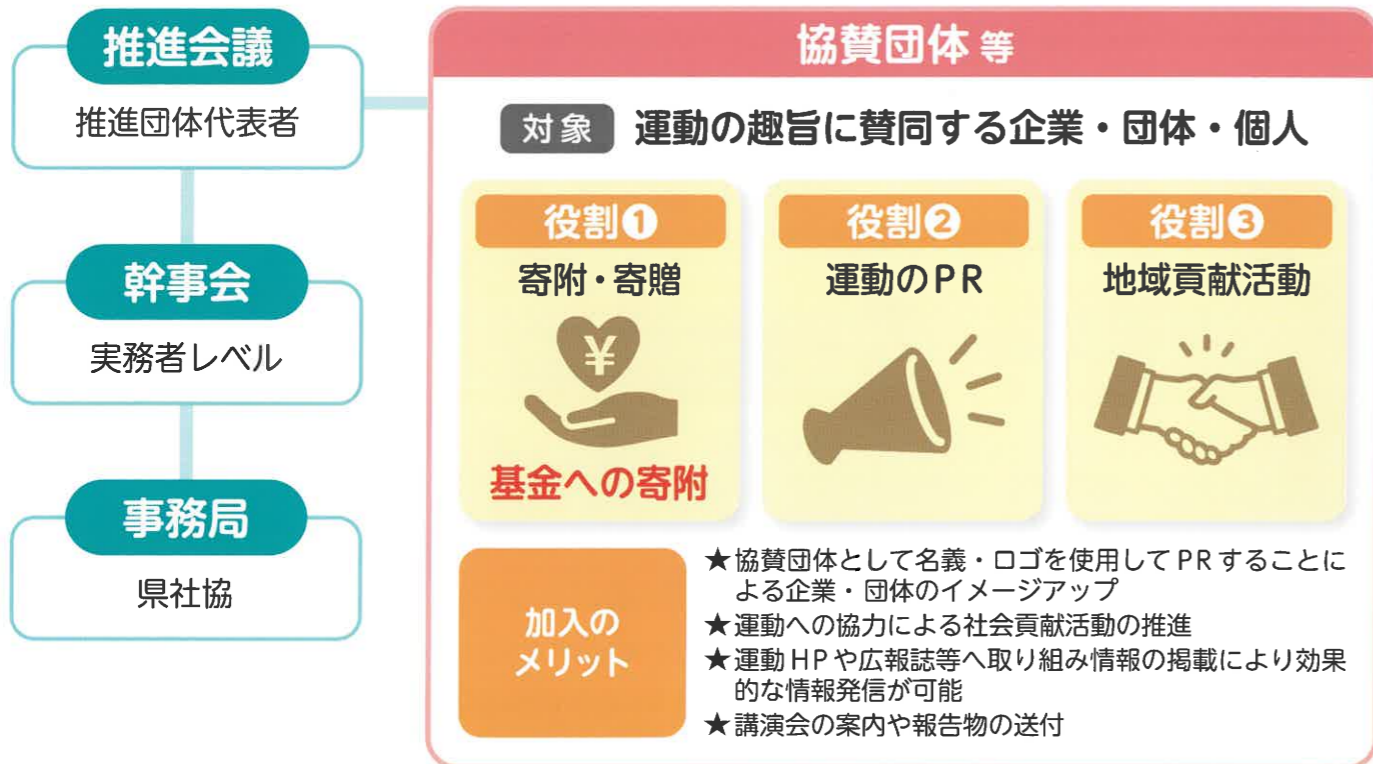


# 運動の実施体制と協賛団体等加入促進



# THANKS (サンクス) 運動基金と助成事業

THANKS (サンクス) 運動をより一層県民の皆様の協力と賛同を得ながら進めるため基金を創設しました。基金に寄せられる寄附を活用し、県内で活動する福祉団体等へ助成を行うことで THANKS (サンクス) 運動のさらなる推進を図ります。



### ロゴマークの意味

ハートとハートの間の「0」字状のラインは漢字の「人」を図案化したものです。ハートを人が結び、人がハートで繋がっている。ラインの虹色は希望の色、そして色々な想いを持つ人々が集まって支え合う、優しさのネットワークを表したものです。

**THANKS (サンクス) 運動推進会議** 事務局 (県社協地域福祉部)  
住所: 那覇市首里石嶺町4-373-1 県総合福祉センター  
☎098-887-2000 ✉i-tiiki@okishakyo.or.jp

THANKS 運動

検索



👉 THANKS (サンクス) 運動は、赤い羽根共同基金の配分金等を活用して実施しています。



T ちいきの H ひとびとが A あかるい  
N ネットワークを K きずき S ささえあうしゃかい



THANKS (サンクス) 運動を通じ、SDGsの推進とひとりぼっちをつくらぬ沖縄を目指します!

## THANKS (サンクス) 運動推進会議 推進団体

沖縄県社会福祉協議会 沖縄県共同募金会 沖縄県市町村社会福祉協議会連絡協議会 沖縄県民生委員児童委員協議会  
沖縄県社会福祉法人経営者協議会 沖縄県老人福祉施設協議会 沖縄県保育協議会 沖縄県児童養護協議会  
沖縄県心身障害児者施設協議会 沖縄県身体障害児者施設協議会 沖縄県地域包括・在宅介護支援センター協議会  
沖縄県老人クラブ連合会 沖縄県母子寡婦福祉連合会 沖縄県身体障害者福祉協会 沖縄県手をつなぐ育成会  
沖縄県精神保健福祉会連合会 沖縄県労働者福祉基金協会 学識経験者

# THANKS (サンクス) 運動は みんなで支え、支えられることで ひとりぼっちをつくらぬ沖縄を 目指す県民運動です!

今日の社会は、単身世帯の増加、居場所の喪失、社会関係の希薄化を背景に社会的孤立の問題、ヤングケアラーや生活困窮等これまでの制度やサービスだけでは解決が困難な課題が顕在化しています。  
これらの状況に対応するため、地域のつながりの再構築、身近な地域での見守り・支え合い、地域の関係機関が連携した取り組みを進めます。

## 第Ⅱ期 THANKS (サンクス) 運動 運動方針 ～5つのポイント～

令和4年度から9年度までの6年間で第Ⅱ期運動期間とし、つぎの5つの重点項目を掲げ運動を推進しています。

- 1 運動が推進する3つの柱のさらなる強化
- 2 制度の狭間の社会的課題について各推進団体と連携して支援方策を検討
- 3 県内企業・団体等に対して協賛団体への加入促進
- 4 広報・啓発活動強化による県民の理解と参加の促進
- 5 行政等への既存の制度・施策の充実強化や新たな支援の仕組みの提唱(ソーシャルアクション)

# THANKS (サンクス) 運動3つの柱と支え合い

## 柱1 住民主体の支え合い活動・ 住民相互の取り組みの推進

地域における福祉教育の取り組みを通じ、住民自身が地域の生活課題に気づき、課題解決に向けた取り組みに主体的に関われるよう、地域の特性に応じた支え合い・生活支援活動等を推進。

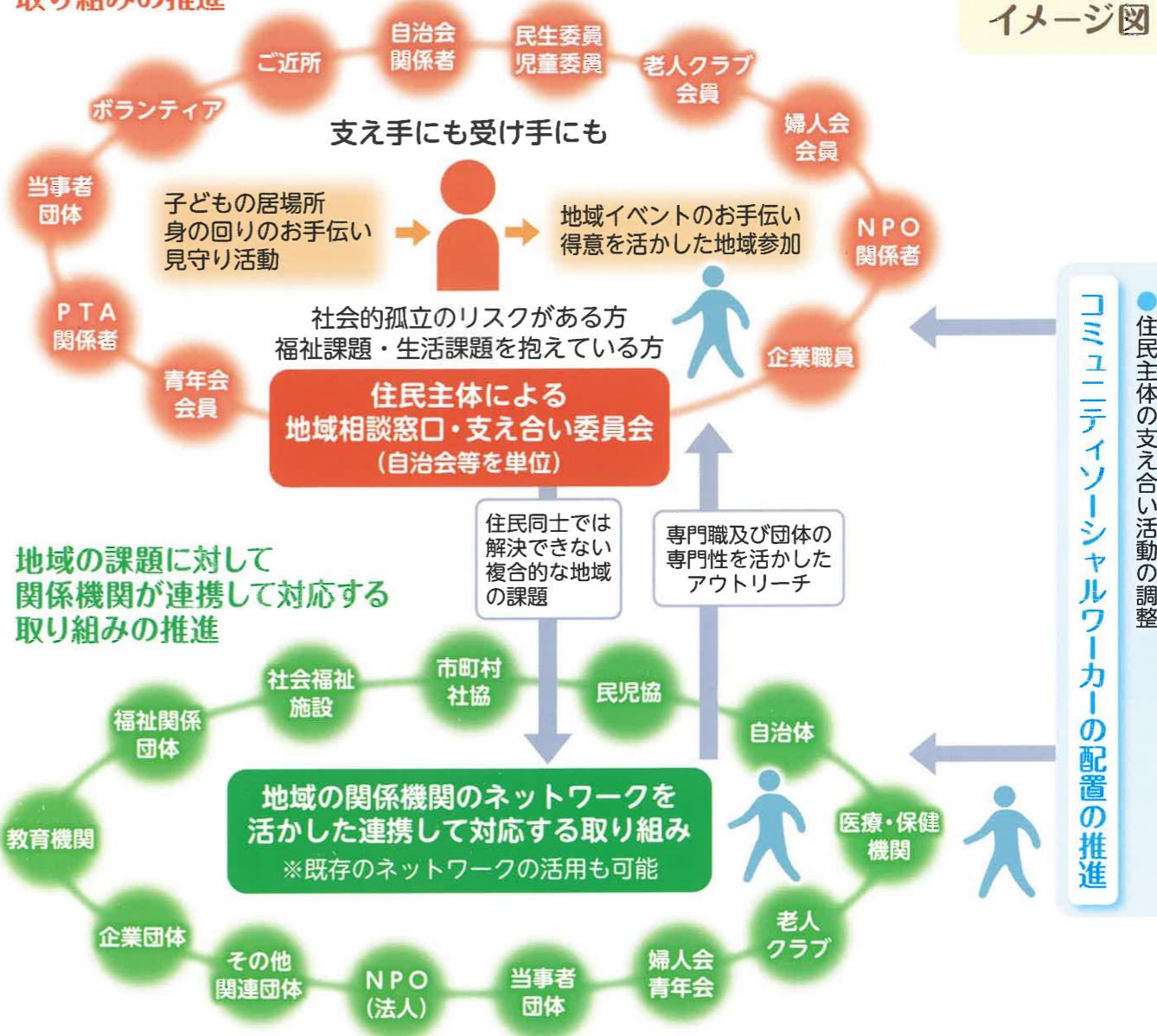
## 柱2 地域の課題に対して関係機関が 連携して対応する取り組みの推進

社協、社会福祉法人・福祉関係団体、NPO、企業、行政等と連携し、住民主体の活動を支援するとともに、様々な課題の解決に向けた取り組みを推進。

## 柱3 コミュニティソーシャルワーカーの 配置の推進

市町村社協等や学校区・民児協区等にコミュニティソーシャルワークを担う人材を配置し、住民主体の小地域福祉活動の推進を図るとともに、社会的孤立状態にある住民や福祉ニーズの把握、他団体等との連携・調整による円滑な支援を実施。

### 住民主体の支え合い活動・住民相互の 取り組みの推進



支え合いの  
イメージ図

3つの柱を連動させることで、社会的孤立の防止、  
制度の狭間の福祉課題への対応を図る

## 多くの住民、地域の関係者、推進団体が参画してTHANKS (サンクス) 運動が展開されています



幹事会での運動方針協議



サンクス運動推進セミナーの開催



こどもの居場所ネットワークづくり



住民相互の支え合い活動の推進



企業との連携



社協と社会福祉法人の連携